

IRONHEART
- F O U N D R Y -



IRF-LEADTOP USER MANUAL



コンテンツ

序章	2
特徴	2
コントロール	3
フロントパネル	3
バックパネル	4
リードトップの接続方法	5
パッシブキャブへ	5
FX ループ付き	5
静かな練習のためのヘッドフォンと AUX 入力	5
設定例	6
綺麗	6
噛み砕く	6
リズム	6
鉛	6
仕様	7
寸法(mm)	8
安全のための警告	9

序章

1700 年代に、最初のニューコメン蒸気エンジンがイングランドの中心部、ミッドランドで設計および製造されました。100 年後、空は燃える炉から出るスモッグで真っ黒になり、伝説的な産業革命が起こりました。これが黒人の国の始まりでした。かつて空を焦がした火と硫黄が消え始めると、別の種類の金属が生まれました。

ヘヴィメタル; 黒人の国の鼓動する歪んだ中心部。

IRONHEART FOUNDRY シリーズは、伝説の炉が再燃して獣を生み出したブラック カントリーの中心部で、火と鉄から鍛造されています。

私たちミッドランドの鍛冶屋は、小さな怪物を生み出しました。

私たちはそれを IRF-LEADTOP と呼んでいます。ミニヘッド形式の 60 ワットのアンプです。産業革命の本拠地にある IRONHEART から形成されたその魂は、レイニーの専任トーンチームによってイギリスでデザインされました。

CLEAN に設定すると、輝きと暖かみのある鮮明なクリアクリーンが得られ、LEAD に切り替えるとゲインがすべてになります。低いゲインではガツツパンチのあるトーンを、ゲインを上げるとフルの轟音を届けることができます。リードチャンネルには、好みに設定できるリードライト、フラット、リードダークのオプションがあります。

3 バンド EQ セクションは、伝説的な IRONHEART バルブヘッドの音色の子孫であり、そのニュアンスと柔軟性をすべて捉えています。複雑なインタラクティブ性を備えたこの伝統的なパッシブトーンスタックは決して悪くはありません。

IRF-LEADTOP は、完全にトランス分離された FX ループを備えており、純粋でノイズのない高品質の信号を実現します。

AUX 入力とエミュレートされたヘッドフォン出力により、IRF-LEADTOP は自宅や移動中の練習に最適です。

そして、あえて言えば、最後のコントロールです。IRF-LEADTOP の狂気にまだ気が狂っていないなら、切り替え可能な BOOST が限界を超えてくれるでしょう。ドライブトーンをさらに押し上げ、

IRONHEART の魂そのものが溢れ出るのを感じてください。

そして、はい、小さいかもしれません、大音量です。リアパネルの切り替え可能な WATTS コントロールによって、このモンスターの音量を最大、または寝室に最適な 1W 未満で選択できます。

特徴

- 60 ワット RMS
- クリーンモードとリードモードを備えたシングルチャンネル
- ブライト、ナチュラル、ダークのボイシングを選択可能
- 3 バンドパッシブ EQ トーンスタック
- レベルコントロール付き切り替え可能なプリブースト
- スピーカー出力
- 高電力モードと低電力モード (低電力 <1W)
- エフェクトループ (トランス絶縁)
- 補助入力
- ヘッドフォン出力
- 100-240V ユニバーサル電圧電源付属 (24V/2.5A)

コントロール

フロントパネル



1. 入力ソケット

ここにギターの入力ジャックを接続します。標準的な 6.3mm モノラル ジャックに適合します。

2. ブーストコントロール

ブーストコントロールは追加のゲイン設定であり、LEADTOP の前でブーストペダルとして機能し、信号をさらに歪ませることができます。コントロールの上の LED は、コントロールがアクティブであることを示します。フットスイッチを使用して制御する場合は、スイッチがオンに設定されていることを確認してください。クリーンをわずかに崩壊させるために使用すると、特に快適です。

3. トーンとボリュームの設定

ゲインとボリュームの設定を使用して、LEADTOP に必要なレベルを取得します。

- CLEAN / LEAD SWITCH - これをリードに切り替えると、ゲインが高く歪みやすくなり、クリーン設定よりもドライブが多くなるチャンネルになります。

ポイシング・スイッチを使用すると、トーンをさらにコントロールできます。中央ではニュートラルですが、明るいまたは暗いのいずれかに切り替えることができます

- ニュートラル - 信号に変化なし
- BRIGHT - 高周波を拡張し、低域をわずかに鈍くします。
- DARK - ローエンド周波数をブーストし、トーンに温かみを加えますが、高周波数のパワーを低減します。

4. EQ 設定

サウンドをさらに変化させる 3 バンド EQ スタック。3 つのコントロールはどこにいても LEADTOP が音楽的なトーンを提供できるようにリンクされています。

- BASS - ローエンドのレスポンスの強さを調整し、時計回りに回すとより深いサウンドになります。
- MIDDLE - 中音域のレスポンスの強さを調整し、上げるとより豊かなサウンドになります。
- TREBLE - トップエンドのレスポンスの強さを調整し、より明るい高音をブーストします。

バックパネル



5. ヘッドフォンジャック

3.5mm ジャックでヘッドフォンを接続し、静かに練習できます。ヘッドフォン出力ソケットは完全にキャビネットエミュレートされており、常に素晴らしいサウンドを提供します。ヘッドフォンを使用すると、スピーカーソケットはミュートになります。

6. AUX ソケット

3.5 mm ジャックを使用してオーディオ再生デバイスを接続し、ギター トラックにバックミックスを追加します。これは FX ループの後に追加されます。

7. エフェクトループ

6.3mm 入出力ジャック。

- エフェクトとして使用できる多目的出力です。
- FX RETURN - FX ループギアの出力を LEADTOP に接続します。接続するとすべての信号が外部機器を介して送信されるため、ここにジャックを挿入すると信号経路が遮断されます。

8. リモートソケット

フットスイッチを接続してプリブースト機能を制御するための 6.3mm ジャック。ジャックの先端でブーストをコントロールします。ブーストコントロールが制御できるようにスイッチがオンになっていることを確認します。Laney FS1-Mini (別売り) の使用を推奨します。

9. スピーカー出力

8Ω (最小) または 16Ω のパッシブスピーカーキャビネットに接続して、LEADTOP のパワーを解き放ちます。

エフェクターや他のアンプ入力などの他の機器には接続しないでください。

10. 力

付属の 100-240V~ 電源をここに接続します。電源を分離するためのオン/オフスイッチ。使用しないときは、LEADTOP のスイッチをオフにしておくことをお勧めします。フロントグリルが点灯し、LEADTOP の電源がオンになっていることを示します。

リードトップの接続方法

パッシブキャビネットへ

ラウドスピーカー出力ソケットを使用してパッシブキャビネットに直接接続します。



FX ループ付き

エフェクトペダルボードを LEADTOP の FX ループに接続します。



静かな練習のためのヘッドフォンと AUX 入力

LEADTOP の高品質ヘッドフォン出力を接続すれば、サイレント練習が可能です。高インピーダンスのヘッドフォン(通常は 33 オーム以上)向けに最適化されていますが、どのヘッドフォンでも使用できます。

3.5mm AUX 接続経由でバックリング トラックを追加します。メディアプレーヤーの AUX/ヘッドフォン出力を接続し、デバイスでレベルを制御します。



設定例

綺麗



噛み碎く



リズム



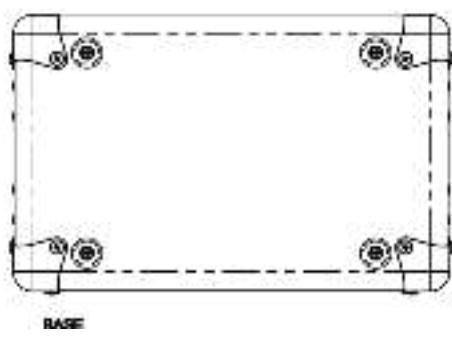
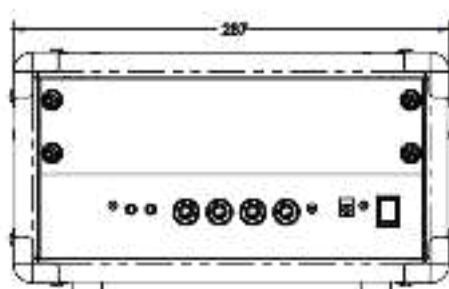
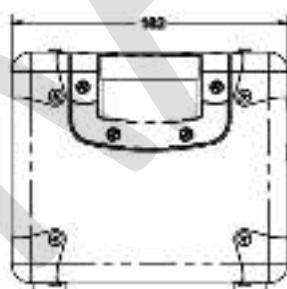
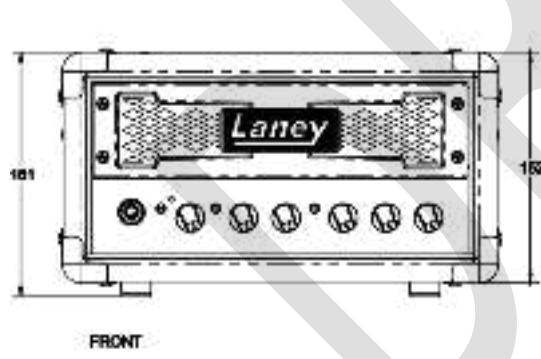
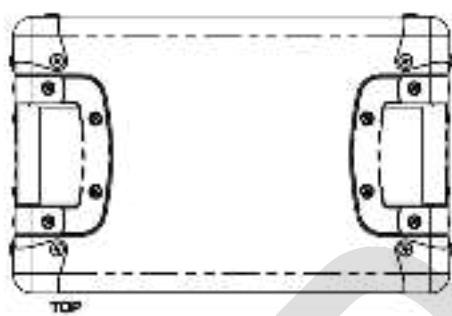
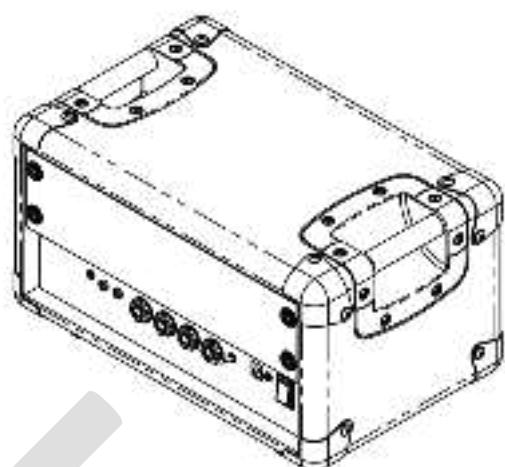
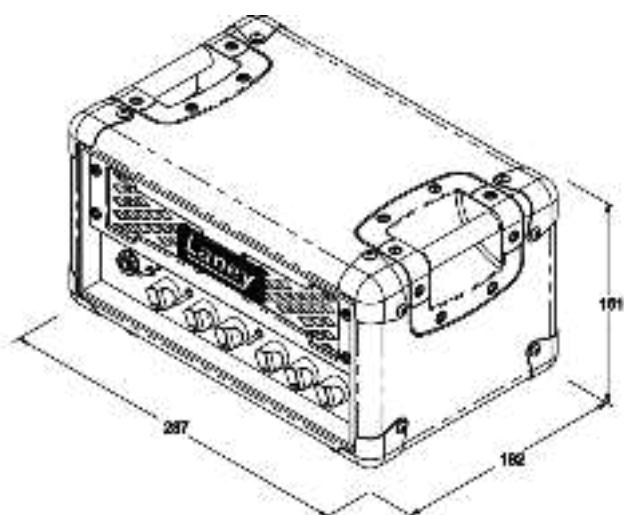
鉛



仕様

モデル	IRF-リードトップ
タイプ	ギターアンプヘッド
入力インピーダンス	1MΩ
ライン出力インピーダンス	100Ω
最小スピーカーインピーダンス	8Ω
アンプの電源	60W RMS (<1W に切り替え可能)
コントロール	ゲイン、ボリューム、クリーン、リズム、リードスイッチとナチュラル、ブライト、ダークスイッチ。入力プリブーストレベルと LED インジケーター付きフットスイッチ。低音、中音、高音のコントロール。ソフトスタート電源スイッチのオン/オフ、DI 出力エミュレーションのオン/オフ、およびグランドリンクスイッチ
入力	6.3mm (1/4 インチ) モノラル楽器入力ジャック、3.5mm ステレオ AUX 入力ジャック
出力	6.3mm (1/4 インチ) モノラルスピーカー出力ジャック、6.3mm FX センド (トランス絶縁)、6.3mm FX リターンジャック、バランスオス XLR DI 出力、3.5mm ステレオヘッドフォンジャック
電源	安定化 24V 2.5A 60W DC PSU 付属: センタープラス、2.1 x 5.5 x 12mm コネクタ タイプ
標準的な消費電力	60W
本体寸法 (HWD)	161 x 287 x 182 mm、(6.3 インチ x 11.3 インチ x 7.2 インチ)
単重	3.5kg (7.7 ポンド)
カートン寸法 (HWD)	205 x 420 x 230 mm、(8.1" x 16.5" x 9.1")、0.02 M3
梱包重量	4.1kg (9 ポンド)
EAN コード (シングル)	5060109458541
マスターkartonの寸法 (HWD)	235 x 475 x 440 mm、(9.3" x 18.7" x 17.3")、0.049 M3
マスター配送kartonの重量	9.1kg (20.1 ポンド)
EAN コード (配送)	5060109458558 (2 個)

寸法(mm)



安全のための警告

本製品を十分に活用し、トラブルなく長くお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。読み終わった後も、使用される方が参照できるように必ず安全な場所に保管してください。

- 1) 開梱. 製品を開梱する際には、輸送中に発生した損傷の有無を確認してください。万一損傷があった場合は、ユニットを元の箱に戻し、販売店にご相談ください。元の輸送用の箱を保管しておくことをお勧めします。万一、機器に不具合が発生した場合でも、修理発送のための梱包が容易になります。
- 2) アンプの接続. 損傷を避けるために、システムの電源をオン/オフするための手順を決めるをお勧めします。すべての機器の接続が完了した状態で、ソース機器、ミキサー、エフェクト・プロセッサなどの電源を入れた後に、アンプの電源を入れます。手順を守らないと、電源のオン/オフ時に大きなノイズが発生し、スピーカーに損傷を与える可能性があります。レベルコントロールが最小に設定されていることを確認し、アンプの電源を最後にオンにしてください。すべてのシステム部品が安定するまで待ちます(通常は数秒)。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベル・コントロールを下げてから、最初に電源を切ってください。
- 3) ケーブル: アンプからスピーカーへの接続にシールドケーブルやマイクケーブルを使用しないでください。アンプの負荷を十分に処理できず、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所では、高品質のシールドケーブルを使用してください。
- 4) 修理: 製品の修理は販売代理店に依頼し、ユーザーで行わないでください。
- 5) 機器に表示されるすべての警告に注意してください。
- 6) 機器に表示されるすべての指示に従ってください。
- 7) 機器を水の近くで使用しないでください。
- 8) 乾いた布で拭いてください。
- 9) 換気口を塞がず、メーカーの指示に従った場所に設置してください。
- 10) ラジエーター、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)など、熱源の近くに機器を設置しないでください。
- 11) クラス. 機器の装置は、ブレーカーのある主電源コンセントに接続する必要があります。分極プラグ、接地タイプのプラグを改造しないでください。分極プラグには2つのブレードがあり、一方のブレードの幅が他方よりも広くなっています。接地タイプのプラグには、2つのブレードと接地端子があります。幅広のブレードまたは接地端子は、安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事会社に相談してください。
- 12) 電源コードを踏んだり、挟んだりしないように保護してください。特に、プラグ、コンセント、および装置から出ている部分に注意してください。
- 13) メーカーが提供する付属品のみを使用してください。
- 14) カート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルは、メーカーが指定したものか、装置と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合は、転倒による負傷に注意してください。
- 15) ユーザーは、電源プラグ、電源スイッチに簡単にアクセス、操作できるようにする必要があります。雷が発生したとき、または長期間使用しない場合は、この製品の電源プラグを抜いてください。
- 16) すべてのサービスは販売代理店に依頼してください。電源コードまたはプラグが損傷した、液体をこぼした、装置に物を落とした、装置を落とした、装置が雨や湿気にさらされた、動作しないなどの場合は、修理が必要です。
- 17) アースピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コネクターに隣接して表示されている仕様の電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を装置ラックに取り付ける場合は、背面サポートを使用する必要があります。

19) 機器を水にさらされないようにし、花瓶などの液体を含む物体を機器の上に置かないように注意してください。

20) 非常に高い騒音レベルにさらされると、難聴を引き起こす可能性があります。

騒音による難聴のかかりやすさは個人によってかなり異なりますが、強い騒音に長い時間さらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局(OSHA)は、許容騒音レベルを指定しています。暴露がこの制限を超えた場合、難聴を防ぐために、耳栓または聴覚保護具で保護することをお勧めします。

Duration Per Day in Hours	Sound Level dB, slow response
8	99
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	108
1/4 or less	115

21) アンプのキャビネットに傾斜させる機構が備わっているため、注意して使用してください。アンプは容易に傾いてしまうため、水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定な場所で操作しないでください。

22) 製品および製品マニュアルで使用されている安全に関するシンボルは次のとおりです。

 CAUTION:	感電するリスクがあります。エンクロージャ内の絶縁されていない「危険な電圧」の存在を警告しています。
 WARNING:	製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス(サービス)の指示があることを警告しています。
	<p>本製品はアメリカ合衆国の FCC 規則第 15 部に準拠しており、Class B digital device に認定されています。</p> <p>本製品を使用すると高周波を発信する場合があり、設置場所および使用方法によっては、無線送信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ラジオやテレビの受信に干渉する場合は、環境に応じて使用するかどうかの判断、または下記の改善策をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 受信アンテナの方向や位置を変える • 装置と受信機の距離を離す • 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する • 販売店、またはテレビ・ラジオの技術者に相談する
	<p>この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています: CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU 、ErP (2009/125/EU) 簡素化された EU 適合宣言書</p> <p>Laney Electronics Ltd. は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます。</p> <p>http://support.laney.co.uk/approvals</p>
	上記の宣言の目的は、2016 年の電気機器(安全)規則、2016 年の電磁適合性規則、2012 年の電気および電子機器規則における特定の有害物質の使用制限、エネルギーのためのエコデザインの関連する法的要件、関連製品およびエネルギー情報(修正、適用 2012 年)に準拠しています。
	環境への影響を軽減するために、通常の家庭廃棄物と一緒に廃棄できません。国や自治体で適用される法律・条例に従って、承認されたリサイクルセンターに持ち込む必要があります。

IRONHEART
- F O U N D R Y -



LANEY ELECTRONICS LTD.

STEELPARK ROAD, COOMBSWOOD BUSINESS PARK WEST, HALESOWEN, B62 8HD. UK

最新情報 [について](http://WWW.LANEY.CO.UK)は、WWW.LANEY.CO.UK をご覧ください。

継続的な開発のために、**LANEY** は事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。

V0.1

